

# 米沢杉の家

「ちょうどよく、贅沢」

私たちが目指したのは、今も30年後も、その先も、  
住まい手にとって“ずっとちょうどいい”そんな贅沢な感覚を得られる暮らしです。

これは私たち網代建設の住宅コンセプトです。

このコンセプトの背景には、私たちが目の当たりにした住宅の現実がありました。

例えば、家族に対して家が大きすぎて持て余している。夏は家の中が暗い。そして夏暑く冬寒い。

昨今の電気代や物価の高騰で光熱費が上がり経済的な負担が増えている。…など。

住みづらさや住宅を所有することの負担につながっている現実を

私たちは私たちのすぐ近くで目の当たりにしたのです。

この現実を少しでもいい方向へ向けるために、

私たちは「安心と愛着」をコンセプトの軸とし、

コンセプトハウスを考えました。

地産地消の米沢杉、

国内トップクラスの断熱性能、

センターコアの間取りなど。

「ちょうどよく、贅沢」を

米沢杉の家でぜひ感じてください。



会場 / 米沢市万世町桑山3555-10



キッチンカー出店  
はまだ牧場「冷亭じぇらあとん」

各日 / 先着30名様

ジェラート  
プレゼント



株式会社網代建設  
AJIROCONSTRUCTION since1976

網代建設コンセプトハウスグランドオープン

7/29(土)・30(日) 完成披露イベント開催

日時 / 10:00 - 17:00

会場 / 米沢市万世町桑山3555-10

# 米沢杉の家の特徴

## ■木材の地産地消

地産地消。食材ではなじみのある言葉ですが、木材はまだまだなじみが薄く輸入材や工業製品が多く使われているのが現状です。米沢杉の家で使用した木材は、米沢市内の山林で採れた樹齢約70年の杉の大木を外壁材や床板などの仕上げ材に加工し使用しています。その量は家全体の木材使用量の約3割。見た目も肌触りも柔らかく、ほんのり香りがする添加物を一切含まない“産地が見える”安心安全な材料です。

## ■「断熱等級7」の高断熱仕様

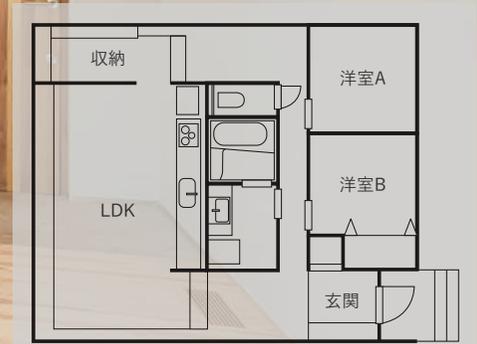
米沢は、冬は寒さが厳しい豪雪地帯、夏は猛暑が続く高温多湿な地域です。米沢杉の家は、米沢の厳しい気候の変化に対応し、快適な暮らしができるよう考えられた高气密高断熱住宅です。

## ■「光熱費が抑えられる」省エネ住宅

省エネ住宅とは、室内の快適さを保ちながら、冷暖房のエネルギー消費を抑えられる家のことです。外気の影響を受けにくい省エネ住宅は、家中の室温がほぼ一定に保たれるため、少ないエネルギーで冷暖房が使用でき、毎月の光熱費を抑えることができるため経済面でメリットのある住まいとなります。

## ■センターコア

キッチンや浴室、洗面室などの水回りコアを住宅の中心部にまとめその周囲を通路としたドーナツ状の間取りです。センターコアは寝室とリビングを仕切る役割を果たしながらも、リビングに面した窓を多くとることが可能となり家全体が明るく風通しが良くなるなどのメリットがあります。さらにコアの上はロフトとして活用しています。最小限の床面積で最大限の広さを実現できる、現代に合った間取りの一つとしてご提案いたします。



## ■SPEC

延床面積:24.3坪(80.33㎡)  
敷地面積:188.4坪(622.24㎡)  
構造:木造平屋建(大型パネル工法)  
性能:UA値0.21W/㎡k  
住宅外皮水準G3※(一社)HEAT20基準  
断熱性能等級7  
一次エネルギー消費量等級6

株式会社網代建設

AJIROCONSTRUCTION since1976



〒992-0116  
米沢市大字竹井1657-1  
<https://www.ajiro-kensetu.co.jp>

資料請求・お問い合わせ

TEL 0238-28-2775

仙台市地建物取引業協会会員 東北地区不動産公正取引協議会加盟〇総合建設業 県知事許可(特-4)第500412号〇宅地建物取引業県知事(11)第1131号